



進路だより

令和4年7月19日（火）

宮城県立利府支援学校

進路指導部発行 第2号

○進路研修会について

6月に御案内をしましたが、本校進路研修会を実施いたします。まだ申込みを受け付けておりますので、進路指導部に電話で申し込んでください。多くの保護者の方に御参加いただき、お子様の進路を考える参考にしていただければと思います。

- 1 日 時 7月26日（火）10：00～11：40
- 2 場 所 本校プレイルーム他
(冷房のある部屋でリモート視聴により研修を受けていただきます)
- 3 演 題 「卒業後の社会生活について考える」
～子どもと家族が地域で安心して暮らしていくために～
- 4 講 師 特定非営利活動法人コスモスクラブ
すまいる作業所 施設長 佐藤 和則 様
- 5 その他 お車は学校の敷地内に駐車してください。

○高等部前期現場実習の報告

高等部の生徒は6月13日（月）から7月1日（金）までの3週間、前期現場実習に取り組みました。本校では年2回、校内で働く場を模擬的に設定して行う「基礎実習」と、実際の福祉サービス事業所や企業で行う「外部実習」を学部全体で行っています。基礎実習の様子を紹介します。

<基礎実習とは>

高等部の校舎内に模擬的に事業所（働く場）を設定し、卒業後の社会生活をイメージしながら働く体験をします。進路希望別に3つの班に分かれ、外部から材料をお借りし「受託作業」という形で実態に合わせて取り組んでいます。

<1班の様子>

主に生活介護事業所を想定して、午前中は導線の皮むきや雑誌のリサイクル作業に取り組み、午後は音楽活動、体育的活動、美術的活動、レクリエーション活動を行いました。生活リズムを整え、集団の中で落ち着いて活動する力を身につけることを目標に取り組みました。





<2班の様子>

主に就労継続支援B型事業所を想定し、午前・午後ともにウエス加工，導線加工，紙工作業に取り組みました。集団の中で協調して活動する力や一定時間集中して仕事に取り組む力を身に付けることを目標に取り組みました。作業を通して挨拶・報告の仕方，指示されたことに黙々と取り組むことを学んでいました。



<3班の様子>

主に一般就労・就労移行支援事業所・就労継続支援A型事業所を想定し，立ち仕事を基本として作業に取り組みました。就業時間は15時までで他の班よりも長く，昼食時間は45分間と短く設定し，作業時間を確保しています。



○配布物について

「進路支援のためのガイドブック2022」を配布しました。
「本校の進路指導について」，「福祉サービス等の利用について」等の情報を簡潔にまとめました。

御一読いただき，御参考にいただければと思います。

